



## 市内の話題

### 雪と子どもたち

2月3日、文化センターで「第13回雪と子どもたち」が開催され、市内の子ども会などから親子づれ約80人が参加しました。参加した子どもたちは、ビーチフラッグの雪上版である「スノーフラッグ」や「そり引き競争」、「ペットボトル倒し」や「チーム対抗の雪合戦」などを行い、冬ならではの遊びを楽しみました。





### 第23回つがる弁 カルタ大会

1月11日、文化センターで「第23回つがる弁カルタ大会」が開かれ、参加した市内の園児、児童82人は、津軽弁を使ったユニークなカルタが読まれると、元気な掛け声を発し、絵札の獲得を競いました。郷土の文化に親しんでもらい、津軽弁を継承することを目的に毎年開催されています。幼児の部と小学生の部に分かれて試合が行われ、熱戦が繰り広げられました。



### 平賀東小学校新校舎で 始業式

1月15日、昨年末に完成した平賀東小学校の新校舎で始業式が行われました。始業式では、小山内敏治校長が「新たなスタートに向けてエネルギーを蓄え、東っことしてさらに成長してほしい」と児童に呼びかけました。

また、各学年の代表児童が3学期の抱負を発表し、6年生の児童は「小学生最後の3学期を1日1日大切にし、思い出いっぱいの3学期としたい」と述べました。



### 國上寺で文化財 火災防ぎょ訓練

1月26日、碓ヶ関地域の古懸山不動院國上寺で文化財火災防ぎょ訓練が実施されました。

訓練は、<sup>きゅうごまどう</sup>舊護摩堂のろうそくが倒れて出火し、本堂位牌堂や住宅へ延焼する可能性があるとの想定で行われました。この日は「文化財防火デー」で、複数の市指定文化財を保有する同寺で、市や同寺、消防関係者ら約30人が参加し、貴重な文化財を火災から守る意識を再確認しました。